

市役所 あわや・これや

詳しい内容や分からないことは各担当課に問い合わせてくださいね!



香南市の取り組みや事業を紹介するコーナーです



2009

2. 19(木) 消防表彰授与式

消防表彰は、消防職員・消防団員以外の個人・団体で、消防上、特に功労があると認められる人に対して授与されるものです。

今回は火災を早期発見し、被害を最小限に食い止めた功労を認められ、市長より1組織、1夫妻に感謝状と記念品が贈られました。



市長と弁天通自主防災組織のメンバー

■赤岡町 弁天通自主防災組織(浜渦正一会長)
小谷明弘さん・小谷昌代さん・小谷龍平さん
橋本治夫さん・寺村敏明さん…5人

(1月2日赤岡町で発生した火災)

■夜須町 近藤直道さん・美智さん夫妻

(1月8日夜須町で発生した火災)

消防本部 ☎ 55-4141

2. 21(土) 山北棒踊り「第9回地域伝統芸能まつり」参加

東京NHKホールにて「第9回地域伝統芸能まつり」が開催され、高知県初の代表として「香我美町山北棒踊り」が参加しました。

前日に徹底したリハーサルを行い、本番当日は責任重大な「トリ」を任せられました。境内をあしらった豪華セットの前に、白装束にタスキ掛け、ハチマキ姿の勇壮な青年たちと香我美小6年の児童が整列。1対1の「小棒」から、最後は10人ずつ2組に分かれ、地歌会の木遣り節に合わせた「本棒」を披露し、会場の観客から絶大な拍手を受け一同ほっと一安心。

地域貢献・仲間との助け合い・伝統文化の継承にかける意気込みや地域力が、このたびの出演につながったことだと思われます。



生涯学習課 ☎ 57-7523

3. 14(土) 徳王子前島遺跡で現地説明会

埋蔵文化財センターが発掘調査を行っている香我美町徳王子前島遺跡で、現地説明会が行われ、市内外から約80人が参加しました。

高知県では最も古い奈良時代のものと思われる木札に文字の書かれた木簡や板の先端をとがらせて側面に切り込みを入れた斎串、墨で顔を書いた人形や奈良時代から平安時代の土器が展示さ



れました。また、耕作地の足跡や地震痕等もあり参加者は調査員の説明に熱心に耳を傾けていました。

生涯学習課 ☎ 57-7523

3. 19(木) 「市空き地等の適正管理に関する条例」制定

土地所有者らが管理不良状態の空き地の雑草除去について、市の行政指導に従わない場合、勧告・措置命令を経て撤去作業を代わりに執行し、その経費を所有者らから徴収できる「空き地等の適正管理に関する条例」を制定しました。

雑草などについては市民からの苦情なども多く、良好な生活環境を阻害するケースもあります。適正に管理していなければ、雑草が茂り、害虫発生やゴミの不法投棄場所となり、火災発生の原因にもなりかねません。市民のみなさまには空き地などの適正な管理をお願いします。

環境対策課 ☎ 57-8508

3. 30(月) 赤岡市民館落成

昨年からの改築工事を進めていた赤岡市民館が完成し、落成しました。新市民館は、鉄筋コンクリート造り(一部鉄骨造)2階建てで、児童館・隣保館・老人福祉センターの機能を有し、福祉の向上や人権啓発のための住民交流の拠点となるコミュニティセンターとして、多くの市民の皆さまにご利用していただく施設となっています。また、災害時には避難場所としての役割も果たします。詳しくは赤岡市民館(☎55-3600)へお問い合わせください。



人権課 ☎ 57-8507

羽尾で静かなひととき

夜須町長谷寺 座禅会

3月14日(土)夜須町羽尾にある長谷寺で、座禅を体験してもらおうと「第1回座禅会」が行われました。このお寺は、江戸時代に建築された大変歴史のあるお寺で、春には花祭りが開催されるお寺としても注目されています。この日、6人が本堂で座禅を組み、そのうち1人が観音堂での座禅を体験しました。座禅会は、これから毎月第2土曜日午前10時より行われる予定。春の訪れを感じながら、お寺での静かな時間をすごしてみませんか?



55種類! 8万本がお出迎え

第2回かがみ花フェスタ

3月15日(日)「かがみ花フェスタ」が、まちづくり協議会などの協力により今年も開催され、オープニングイベントが行われました。

昨年の反省から、駐車場の増設や園内のバリアフリー化を図り、よりたくさんの方に来場してもらおうと整備しました。また、市内施設の割引クーポン券を配布するなど「花フェスタの会場から市内を巡ってもらいたい」と野島康博会長は期待を込めて、話されました。花は4月上旬までが見ごろです。



移駐まであと1年!

第50普通科連隊 創隊3周年記念行事



3月8日(日)平成22年に移駐が決定している陸上自衛隊「第50普通科連隊」が、地元と交流しようと香我美市民館周辺で記念イベントを開催しました。

約2,100人が来場した会場では、装備品展示や軽装甲車・高機動車の体験試乗が行われ、レンジャーロープや訓練の実技披露などには、たくさんの拍手が送られました。今年はロープ橋を体験できるコーナーもあり、隊員らの手を借りず、勇敢にロープを渡っていく子どもたちの姿に感心していました。

悲惨さを忘れない…

市戦没者追悼式



3月14日(土)のいちふれあいセンターで、過去の大戦で命を落とした人々を追悼し、平和を祈念する戦没者追悼式が行われました。式典では、市長が「戦没者のかたがたのご冥福を心より祈り、戦争の悲惨さと、尊い犠牲があったことを次の世代に語り継がなければならない。すべての人に優しく、すべての人が、安心して暮らせるまちづくりに努めることを約束します」と式辞を述べました。約230人の参列者が献花を行い、平和への誓いを新たにしました。